

成形物用シリコンレジン&オリゴマー

成形物用のシリコンとして、脂環式エポキシ基を含むハイブリッド型シリコンオリゴマーX-40-2670や、シリコン分100%で耐熱性に優れるX-40-2667A、X-40-2756をラインアップ。
特にX-40-2756は、従来品よりも高Tgであり、1液で硬化するタイプのため、作業性に優れます。

特長

X-40-2670

(脂環式エポキシ基含有シリコンオリゴマー)
トータルバランスに優れる

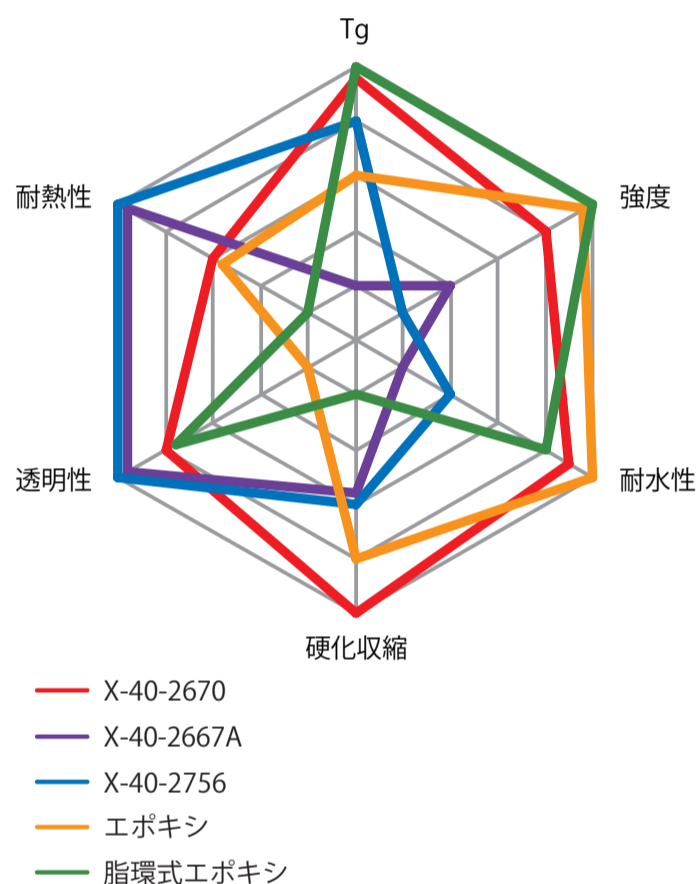
X-40-2667A

(2液付加硬化型シリコンレジン)
耐熱性に優れる

X-40-2756

(1液付加硬化型シリコンレジン)
耐熱性、低吸水性に優れる

●硬化物性比較チャート

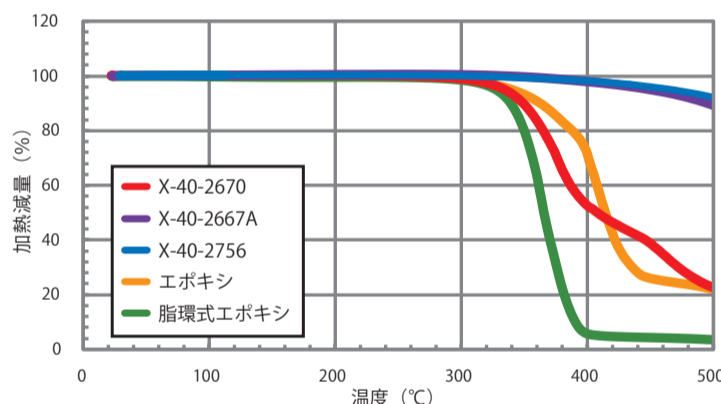


成形物特性

製品名	X-40-2670	X-40-2667A	X-40-2756	エポキシ	脂環式エポキシ	
項目	X-40-2670	X-40-2667A	X-40-2756	エポキシ	脂環式エポキシ	
硬化方式	酸無水物硬化	付加硬化		酸無水物硬化		
標準硬化条件	105°C×2h + 170°C×2h		200°C×16h (タックフリー 1h)	105°C×2h + 170°C×2h		
硬さ ショアD	87	70	67	85	88	
曲げ弾性率 MPa	2,590	1,110	707	2,940	3,020	
Tg °C	191	48	170	150	193	
硬化による体積変化率 %	2.1	-3.3	-3.1	-1.7	-5.3	
煮沸吸水性						
外観	煮沸前	透明	透明	透明	淡黄色	透明
	煮沸後	変化なし	白化	白化 (24h後透明)	変化なし	変化なし
吸水率 %	0.46	0.34	0.10	0.28	0.56	

(規格値ではありません)

●耐熱性(加熱減量)



脂環式エポキシ基含有 シリコンオリゴマー X-40-2670

特長

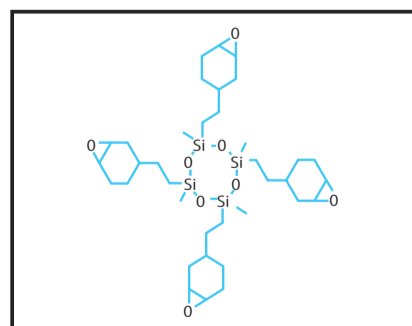
- 酸無水物やアミンなどエポキシ硬化系で硬化可能です。
- 構造が制御されており、反応をコントロールしやすいです。
- 硬化収縮が少ないです。

一般特性

製品名	X-40-2670
エポキシ官能基数	4
粘度 mPa·s	3,000
エポキシ当量 g/mol	200

(規格値ではありません)

X-40-2670の構造

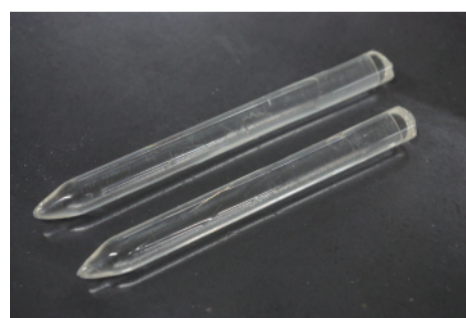


1液付加硬化型 シリコンレジン X-40-2756

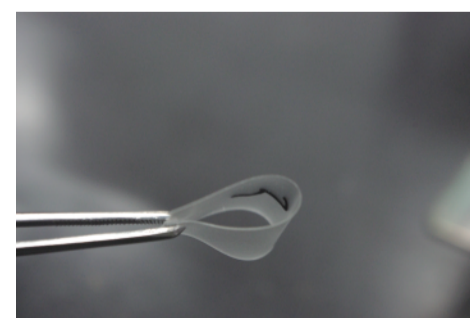
特長

- 1液で硬化が可能です。
- 従来の付加硬化型シリコンレジンよりもTgが高くなっています。
- 低粘度(1,000mPa·s)で作業性が良好です。

成形例



円柱状(直径8.0mm)



シート状(厚さ0.2mm)

自動車&ディスプレイ

用途例

- 電装・基板用成形材料

特性

→ 耐熱性、電気絶縁性、低硬化収縮

お問い合わせ

信越化学工業株式会社

シリコン事業本部営業第二部

Tel:03-3246-5131